バドミントンS/JリーグⅡ２０２６－２７高鍋大会要項

１．主　　催　　公益財団法人日本バドミントン協会
高鍋町　高鍋町教育委員会
日本のひなた宮崎国スポ高鍋町実行委員会

２．主　　管　　宮崎県バドミントン協会、バドミントンS/Jリーグ部会

3. 後　　援　　読売新聞社、宮崎県、宮崎県教育委員会、
公益財団法人宮崎県スポーツ協会、
日本のひなた宮崎国スポ・障スポ実行委員会、高鍋町スポーツ協会

４．開催日および開催地　　２０２６年　１１月２５日（水）　公開練習、監督会議
１１月２６日（木）　開始式、競技会
１１月２７日（金）　競技会
１１月２８日（土）　競技会
１１月２９日（日）　競技会、閉会式
井上スポーツセンター高鍋町総合体育館
〒８８４－０００６　宮崎県児湯郡高鍋町上江７７９０
電話：０９８３－２３－３７２１

５．種　　目　　男子リーグ、女子リーグ

６．チーム構成　　チームは部長、監督、コーチ、マネージャー及び選手登録は６名以上とする。

７．競技規則　　２０２６年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規定及び同公認審判員規程及びバドミントンS/Jリーグ運営規程（以下「運営規程」という）、バドミントンS/Jリーグ競技運営細則（以下「競技運営細則」という）による。

８．競技方法　　（１）競技方法は２複１単にて編成されたチーム対抗総当たりリーグとし、試合の順番は、複・単・複とする。
（２）オーダーはフリーとし、同一選手が単複かねての出場はできない。
（３）順位決定基準および競技に関する詳細は、競技運営細則による。

９．使用用器具　（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および令和８年度第１種検定合格水鳥球を使用する。

10. 参加チーム

男子リーグ	女子リーグ
１．丸杉スティーラーズ	１．Ｃｈｅｅｒｆｕｌ 鳥 取
２．ＡＣ長野パルセイロＢＣ	２．ほ ね ご り 相 模 原
３．東 北 マ ー ク ス	３．三　菱　電　機
４．トリッキーパンダース	４．百 十 四 銀 行
５．ウ エ ン ブ レ ー	５．東　海　興　業
６．Ｕ　Ｂ　Ｅ	６．豊　田　通　商
７．旭　工　芸	７．ＪＲ 北 海 道
８．トヨタモビリティ東京	８．金 沢 学 院 ク ラ ブ

11. 登 録 料　Ｓ/Ｊリーグ Ⅱの登録料は、１チーム３５万円とする。

12. 振 込 口 座　登録料の振り込みは、令和８年７月３１日までに下記口座宛に納金すること。
口座番号：みずほ銀行　渋谷支店　普通預金　３１０５３８５
口座名義：公益財団法人日本バドミントン協会　バドミントン S/J リーグ委員会事務局

13. 表　彰　（１）優勝チームには、主催者より優勝盾を授与する。
（２）優勝、準優勝及び３位のチームを表彰する。
（３）活躍した選手には、最高殊勲選手賞、新人選手賞を授与する。

14. 事 務 局　バドミントンＳ/Ｊリーグ部会の事務局は下記におく。
〒160-0013　東京都新宿区霞ヶ丘町４－２　Japan Sport Olympic Square
（公財）日本バドミントン協会内　バドミントンＳ/Ｊリーグ委員会
kanri@badminton-league.jp　sj-kanri@badminton.or.jp

15. 旅費宿泊費　旅費、宿泊費は全額チーム負担とする。

16. 備　　考

(1)競技ウェアは、(公財) 日本バドミントン協会審査合格品とする。ウェア（上衣）背面には選手名・チーム名を容易に判読できる文字で明示すること。明示のないプレーヤーは失格とする。表示は大会運営規程第 24 条によるものとし、参加申込時に申請した表示以外のものは認めない。(着衣の判定票と写真)

①ウェア（上衣）には（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第 24 条による背番号と前番号を表示すること。

②文字の色は着衣と明瞭に区別出来るもの。

③文字列の大きさは（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第 24 条による。

④ダブルスのペアは、上下同一のユニフォームを着用すること。

⑤対戦チームのユニフォームが同一銘柄で同色の場合は変更していただきます。

プレーヤーは、相手または観客に不快な感じを与えないように、競技中、競技用ウェア、シューズを着用する。着用するウェア、シューズは競技の品位を保つために本会の審査合格品とする。

全日本総合バドミントン選手権の準々決勝以降、国民スポーツ大会バドミントン競技の準決勝以降、バドミントンＳ/Ｊリーグ・バドミントンＳ/ＪリーグⅡにおいて、プレーヤーが着用するウェアは１マッチを通じて色の変更は認められない。ダブルスのプレーヤーはペアと、マッチ中色とデザインについては同じもの、または類似したシャツとショーツ（または同等の衣類）を着用しなければならない。

対戦相手のプレーヤー／ペアが明確に異なる色のウェアを着用していない場合、団体戦の場合、レフェリーの調整により運用される。

（2）本大会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

（3）本大会に出場する競技者は、本大会への参加に際し、本大会の主催者及び主催者の指定する第三者が、肖像並びに撮影等に関して、本大会の広報・普及の目的で以下の利用を無償で期限の定めなく行うことを了承するものとする。

①大会に関連して肖像、氏名、音声、略歴、記録等（以下、「肖像等」という）の撮影、収集収録、編集（以下「撮影等」という。）に関すること。

②撮影等した肖像等の国内外における配信・放送・インターネット掲載に関すること。

③撮影等した映像のダウンロード販売等の二次利用に関すること。

④前述の肖像等の利用が、本大会に出場する競技者に著しい不利益を与えると合理的に判断され、公的に決定された場合は、その責を主催者等が負うこと。

（4）参加申込み以外の問い合わせは、大会開催地事務局へメールにて行うこと。

（5）病気や事故等に備えて、各自マイナ保険証を持参してください。競技中の怪我等の応急処置は主催者（主管者）で行いますが、その他は各自の責任とします。傷害保険は（公財）日本バドミントン協会で加入していますので、必要のある方は、日本協会ホームページの「第１種大会傷害保険事故連絡票」をご覧ください。

（6）開催地のごみの分別方法に従い、分別収集に協力してください。

（7）大会の詳細やお知らせ（諸事情により中止するなどの場合を含め）等はバドミントンＳ/Ｊリーグホームページに随時掲載する。